

技術・資材リースのご案内

特許

登録番号 特2997449

NETIS

登録番号 HK K-150001-A

リース代理店

株式会社 新 和 組

本 社 / 新潟県新発田市米倉1287番地 TEL 0254-28-5011 FAX 0254-28-5220

U R L / <http://shinwagumi.com/>

E-mail / life-02@ml.shibata.ne.jp

製造・リース

弘 徳 建 設 株 式 会 社

本 社 / 北海道旭川市6条通2丁目2471番地5 TEL (0166)22-9271 FAX (0166)22-9205

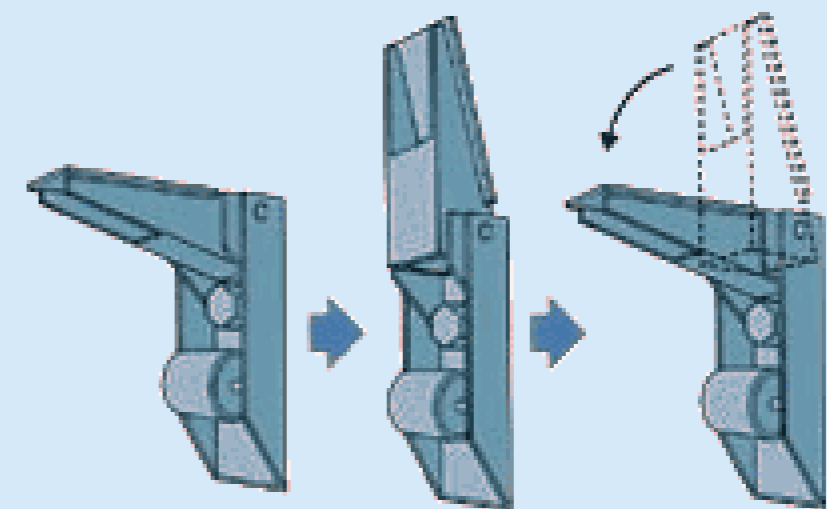
苫 小 牧 支 店 / 北海道苫小牧市柏原137番地 TEL (0144)55-9536 FAX (0144)55-9537

苫小牧資材センター / 北海道苫小牧市柏原137番地 TEL (0144)55-9536 FAX (0144)55-9537

U R L / <http://www.kohtoku.net/>

E-mail / wincure@sea.plala.or.jp

ケーソン製作(内型枠スライド)時の 型枠支持ブラケット工法



陸・海にまたがる54年の技術と実績が、 21世紀・北海道の土台づくりを支えます

ごあいさつ

弊社では、自主開発した技術が皆さまにお役に立てば、という考えから自社技術や資材のリースを行なっております。

これらの技術は単にケーソン製作工事に止まらず、土木・建設の各現場で安全性の向上・作業効率向上などの効果を発揮いたします。

54年間培ってきた技術が幅広く活かされることは、私たちの望むところでもあります。

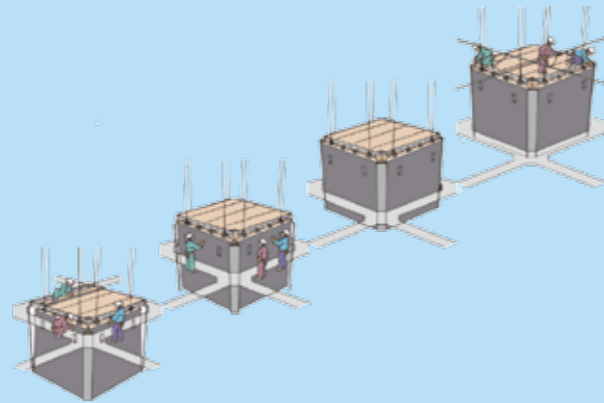
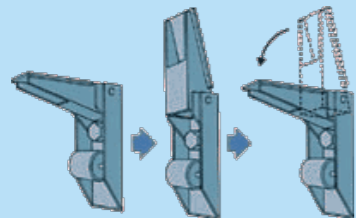
ケーソン製作(内型枠スライド)時の 型枠支持ブラケット工法

特許 NETIS

K式ブラケット工法は、コンクリートに埋め込んだアンカーボルトに取り付けて使用する型枠支持ブラケットです。型枠受け台は、型枠が上昇と共に先端が跳ね上げられて型枠の上昇を妨げないように働きます。型枠が先端ブラケットを超えると跳ね上げられた先端ブラケットが元の位置に戻り型枠を所定の位置に固定します。

従来は、内型枠と内足場を別々にクレーンにて吊り上げて型枠組立組外、内足場組立を行い、内型枠組立組外時には内型枠をマス外に吊り出し型枠清掃・剥離剤塗布を行ない、内型枠を吊り出した後、次に内型枠組立まで内マスが開口部になり危険性がありました。もしくは、クレーンで内枠を吊った状態で内枠の中で人が型枠受け台を取付ける危険(クレーン等安全規則第七十三条一項に触れる違反)な作業がありました。

新工法では内型枠と内足場が一体化となり、型枠組外前にK式ブラケットを設置する事により、そのまま次層に内型枠をスライドさせる為、開口部が無くなり安全性に配慮した工法です。



内型枠スライド前の
型枠支持ブラケット取付



内型枠スライド前の
型枠支持ブラケット取付



型枠支持ブラケット完了
(1面に2ヶ所)



内型枠スライド



内型枠スライド完了

